

令和5年度 2学期始業式式辞（放送による）

おはようございます。

今年の夏は、「観測史上もっとも暑い夏」といわれ、記録が残る140年余りの中で、猛暑日をもっとも多くなりました。異常気象情報センターは「9月も例年に比べて猛暑日の日数が増える可能性が高く、10月中旬くらいまでは、熱中症の注意が必要だ」とコメントしています。明石市の今日の予想最高気温が32度で、真夏日の予報となっています。また、コロナ、インフルエンザ患者も増えており、引き続き予防対策が求められています。そのような状況から、2学期の始業式もこのように、放送で実施することとしました。

さて、43日前の7月20日、1学期の終業式で、私は、次のような話をしました。覚えているでしょうか？それは、まず、明日から、様々な意味で皆さんの「人生を変えることができる」夏休みに入ります、と言いました。そして、大きく生活が崩れ、高校生活に戻れなくなる人、逆に普段の学校生活では出来なかった経験や発見があり、なりたい自分が見つかる人、自分の将来に向けて行くべき方向が見えてくる人、夏休みは、過ごし方、考え方や行動次第で人生の大きな転機となりますよ、と。

そして、4つのことを意識してみてもいいか？という話をしました。

- 1つ目は・自分を好きになる
- 2つ目に・なりたい自分を強くイメージする
- 3つ目に・自分に悪影響のある人から離れる
- 4つ目に・なりたい自分になったつもりで物事を考えてみる です。

この4つのことは、夏休み中だけの話ではなく、今日からの生活でも意識してもらいたいことです。

話を変えますが、今日から始まる2学期、ほとんどの人が2、3日前から暗～い気分になり、昨夜は、そのピークを迎えたことと思います。あと10日間、あと20日間、夏休みが長ければいいのになあ、と考えてしまった人もあろうかと思いますが、何日あっても楽しい日々が終わる2、3日前、前日の夜、当日の朝は必ず訪れます。

「休み」や「オフ」というものは、終わりがあるから、期間が限定されているから、楽しく、充実した時間にしよう、となるのであって、永遠に夏休みなら楽しみでも何でもない時間になってしまうはずです。

しかし、そんな人ばかりではなく、自分の人生を攻撃的に、将来に向けて攻めていく

モノを見つけている人は明日が、明後日が来るのが、夏休みが終わるのが、楽しみであった人もいるはずです。逆に自分に対して消極的で、逃げて逃げて逃げ回り、守りに入っている人は、夏休みの終わりも、今日も、明日も明後日も、嫌で嫌でたまらない日々になると思います。

未来に向かって攻撃的になれば、変わっていく自分が楽しみになり、きっと、明日が、明後日が来るのが待ち遠しく、楽しみになります。常に不満を持ち、愚痴ばかり言っている人にとっては、しんどい日々の始まり、というところでしょうか。

とは言え、なかなか気持ちに乗ってこない人がほとんどだと思います。無理にアクセルを踏み込まず、ゆっくりと、ぼちぼちと、歩き始めてください。そして攻めるための攻撃態勢を整えてください。

最後に3年生の皆さんにとって、2学期は卒業後の自分を定める、事実上高校生活の集大成の学期です。努力する時間も限られてきましたが、最後まで「人事を尽くし」、そして、よい「天命がくだる」ことを願っています。

以上、令和5年度2学期始業式の式辞とします。